

貸出複製品リスト

No.	画像	作品名[原品作品番号]	員数	作者等	原品に関する情報		備考
					所蔵	制作年	
1		松林図屏風 [A-10471]	6曲1双	長谷川等伯	東京国立博物館	安土桃山時代 (16世紀)	綴プロジェクト制作・寄贈
2	 [表] [裏]	風神雷神図屏風・夏秋草図屏風 [A-11189]	2曲1双	尾形光琳 酒井抱一	東京国立博物館	江戸時代 (18～19世紀)	※画像は原品
3		平家物語 一の谷・屋島合戦図屏風	6曲1双	未詳	英国・大英博物館	江戸時代 (17世紀)	綴プロジェクト制作・寄贈 ※2019年4月～貸出開始
4		土偶(ヤマネコ土偶) [J-8008]	1個	山梨県笛吹市御坂町 上黒駒出土	東京国立博物館	縄文時代(中期) (前3000～前2000年)	※画像は原品
5		火焰型土器 [J-39036]	1個	伝新潟県長岡市 馬高出土	東京国立博物館	縄文時代(中期) (前3000～前2000年)	※画像は原品

※「綴プロジェクト制作・寄贈」と表記された作品は、キヤノンならびに特定非営利活動法人 京都文化協会が共同で行う「綴(つづり)プロジェクト」(正式名称:文化財未来継承プロジェクト)が制作し、当機構にご寄贈いただいたものです。キヤノンと国立文化財機構は「高精細複製品を用いた日本の文化財活用のための共同研究プロジェクト」を締結し、綴プロジェクトによる複製品の活用を推進しています。

【綴プロジェクトについて】

「綴プロジェクト」は、オリジナル文化財の保存と高精細複製品の活用を目的として、京都文化協会が主催し、キヤノンが共催して推進している社会貢献活動です。キヤノンの入力、画像処理、出力に至る先進のデジタル技術と、京都伝統工芸の匠の技との融合により、屏風や襖絵、絵巻物など古くから日本に伝わる貴重な文化財の高精細な複製品を制作して寄贈しています。

2007年からスタートした本プロジェクトでは、海外に渡る以前の所有者などに寄贈する「海外に渡った日本の文化財」と、中学校の教科書に掲載の多い文化財などを対象に、教育現場で生きた教材として活用する「歴史をひもとく文化財」の2つのテーマのもと、毎年文化財を選定しています。